



# MLP ウィークリー

2017年4月第4週号(2017年4月25日発行)  
2017年4月21日時点

(1週間前=4月14日、前月末=3月末、前四半期末=3月末、前年末=2016年12月末)  
なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

## ■先週のS&P MLP 指数の動き

先週のS&P MLP 指数(米ドルベース/トータルリターン)は、前週末比▲0.6%と2週連続での下落となりました。17日(月)は、米財務長官が年内の税制改革実施を見込んでいると発言したことを受け、米国株式市場が上昇したことからMLPは小幅反発しました。18日(火)は米在庫水準の高さに対する警戒感などから原油価格は続落したものの、政治リスクや地政学リスクへの懸念などを背景に米長期金利が低下したことが支援材料となり、MLPは続伸しました。19日(水)は、EIA(米エネルギー情報局)の週間統計において、米ガソリン在庫が予想外に増加したことが嫌気され、原油価格が大幅下落する中、S&P MLP 指数は前日比▲0.7%と週の中で最も大きく下落しました。20日(木)は、米財務長官が税制改革案を近く発表すると明言したことなどが好感され、米国株式市場が反発したことから、原油価格が続落する中でもMLPは反発しました。しかしながら、21日(金)は、フランス大統領選挙を控え、警戒感が広がる中、米国株式市場および原油価格がともに下落し、MLPも反落して週末を迎えました。

## ■主要指標の動き

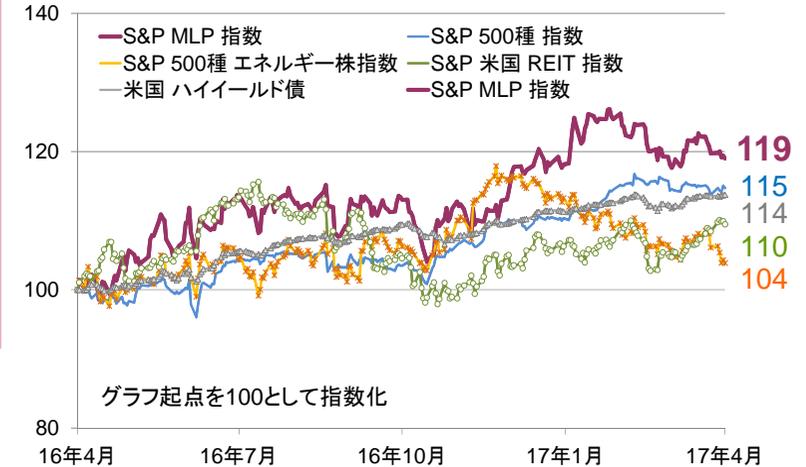
\* 過去1年(2016年4月21日~2017年4月21日)

	指数値 2017/4/21	騰落率				過去1年*	
		週間	前月末比	前四半期末比	前年末比	高値	安値
<b>S&amp;P MLP 指数(米ドルベース)</b>							
トータルリターン	4,925.05	-0.6%	-2.1%	-2.1%	1.5%	5,220.31	4,081.05
プライスリターン	1,758.48	-0.6%	-2.1%	-2.1%	-0.2%	1,874.92	1,551.84
<b>S&amp;P 500種 指数(米ドルベース)</b>							
トータルリターン	4,515.90	0.9%	-0.5%	-0.5%	5.5%	4,595.73	3,781.02
プライスリターン	2,348.69	0.8%	-0.6%	-0.6%	4.9%	2,395.96	2,000.54
<b>S&amp;P 500種 エネルギー株指数(米ドルベース)</b>							
トータルリターン	845.32	-2.1%	-3.0%	-3.0%	-9.5%	959.65	794.61
プライスリターン	498.53	-2.1%	-3.0%	-3.0%	-10.1%	569.85	481.52
<b>S&amp;P 米国 REIT 指数(米ドルベース)</b>							
トータルリターン	1,228.75	1.0%	3.0%	3.0%	3.6%	1,297.23	1,099.20
プライスリターン	320.95	0.9%	2.9%	2.9%	2.5%	349.03	292.58
<b>米国ハイイールド債(BofAメリルリンチ・米国ハイイールド・マスターII・インデックス(米ドルベース))</b>							
トータルリターン	1,211.60	0.2%	0.5%	0.5%	3.2%	1,211.78	1,063.42
プライスリターン	78.36	0.0%	0.1%	0.1%	1.2%	79.06	73.11
米国10年国債利回り	2.24%	0.01	-0.14	-0.14	-0.20	2.62%	1.35%
原油(WTI) 米ドル/1バレル当たり	49.62	-6.7%	-1.9%	-1.9%	-7.6%	54.45	39.51
天然ガス(ヘンリーハブ) 米ドル/百万btu当たり	3.04	1.7%	-2.0%	-2.0%	-17.5%	3.76	1.75
米ドル(対円)	109.07	0.5%	-2.1%	-2.1%	-6.8%	118.18	99.89

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

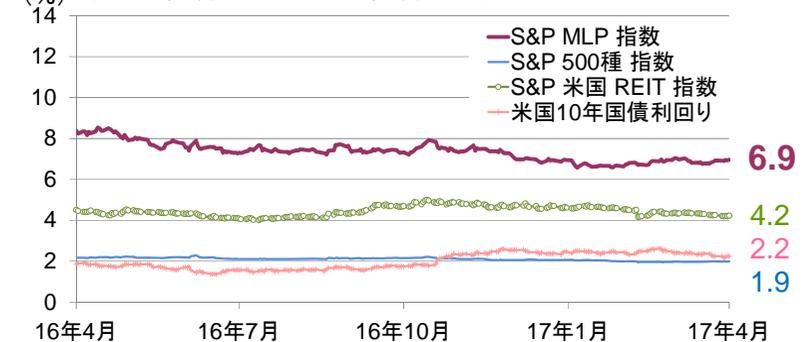
## ■過去1年の指数の推移(米ドルベース/トータルリターン)

(2016年4月21日~2017年4月21日)



## ■各資産の利回り

(2016年4月21日~2017年4月21日)



※「米国10年国債利回り」の騰落率は、変化率(%)ではなく、利回りの変化幅を示しています。

※各指数に関する著作権・知的財産権その他一切の権利は、当該指数の算出元または公表元に帰属します。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

日興アセットマネジメント

facebook twitter で、  
経済、投資の最新情報をお届けしています。

■当資料は、日興アセットマネジメントが世界の経済、金融・資本市場についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する見解は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。